

# 今月の新着本



西ロライブラリーに新しく入った本を一部紹介します。

習近平は日本語で脅す 高山 正之 著/新潮社(304-タカヤ)	フーガはユーガ 伊坂 幸太郎 著/実業之日本社(F-イサカ)
訴訟は本人で出来る 石原 豊昭 著ほか/自由国民社(327-ソシヨ)	童の神 今村 翔吾 著/角川春樹事務所(F-イマム)
小さな会社の人事評価制度作成と運用のしかた 井上 健一郎 著/ナツメ社(336-イノウ)	光まで5分 桜木 紫乃 著/光文社(F-サクラ)
生活困窮者自立支援 岡部 卓 編著/中央法規出版(369-オカベ)	愉楽にて 林 真理子 著/日本経済新聞出版社(F-ハヤシ)
知らなきや損する新農家の税金 鈴木 武 著ほか/農山漁村文化協会(611-シラナ)	九十九書店の地下には秘密のバーがある 岡崎 琢磨 著/角川春樹事務所(PF-オカザ)
最新運輸業界の動向とカラクリがよ〜くわかる本 中村 恵二 著ほか/秀和システム(681-ナカム)	トロイの木馬 六道 慧 著/徳間書店(PF-リクト)
史上初の符号を使わない将棋の指し方入門 砂村 洋輔 著/主婦の友社(796-スナム)	ふくしま新聞史読本 町田 久次 著/歴史春秋出版(K070-マチダ)
まあちんぐ! 赤澤 竜也 著/KADOKAWA(F-アカザ)	つなぐ 福島民報社(K782-ツナグ)

## 浪漫紀行 福島

あづま総合運動公園は福島市佐原にある自然いっぱいの公園です。1995年に福島での国体開催に併せて、多くの施設が整備されました。園内は、中央に建つ「あづま総合体育館」を始め、テニスコートや「とうほう・みんなのスタジアム」など多くのスポーツ施設を有しています。その中の「県営あづま球場」では、2020年のオリンピック・パラリンピックにおいて野球とソフトボールの一部試合が行われることが決まっています。今から楽しみです。さらに、園内には江戸時代中期から明治時代初期にかけて建てられた民家や貴重な文化遺産を保存している「福島市民家園」や約300品種のバラが植栽されている「香りのバラ園」などがあり、四季折々の景色を楽しむことができます。

参考文献:『ふくしま市景観100選』 福島市都市政策部都市計画課(K291. 2-フクシ)

クイズの答え

C: 岩波書店

「現代人の現代的教養」を発刊の目的に、1938年11月20日、中谷宇吉郎の『雪』をはじめとした22冊が発刊されました。

### 図書館カレンダー 2月

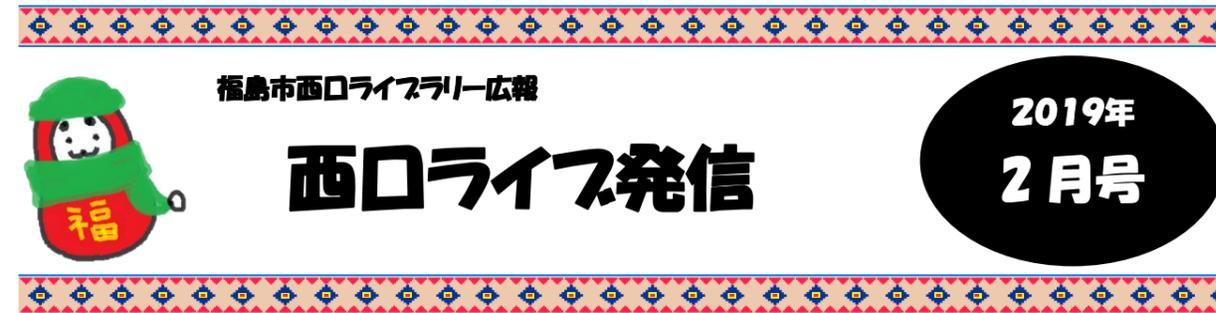
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28		

印は休館日

2019年2月1日発行

編集: 福島市西ロライブラリー  
〒960-8053  
福島市三河南町1-20  
TEL 024-525-4023  
発行: 福島市立図書館  
〒960-8018  
福島市松木町1-1  
TEL 024-531-6551

ホームページ  
<http://www.city.fukushima.fukushima.jp/tosyo-kanri/kanko/toshokan/>  
ふくしまウェブ携帯版アドレス  
<http://www.city.fukushima.fukushima.jp/mobile/>



福島市西ロライブラリー広報

## 西ロライフ発信

2019年  
2月号

## 今月の新着本案内



『ルポ 中年フリーター』  
小林 美希 著/NHK出版  
(366-コバヤ)

昨今、中年層の非正規雇用が増加の一途を辿っている。安定しない雇用は、社会保障の崩壊も招きかねない。

本書では、取材をもとに中年層や女性の労働問題に切り込む。また、雇用改善のための、行政や企業の取り組みも紹介。



『とちおとめのババロア』  
小谷野 敦 著/青土社  
(F-コヤノ)

フランス文学者の純次はネット婚活でヨウコという女性と出会う。お互いに惹かれあい、結婚を決意する純次だったが、ヨウコにはある秘密があつて…。

私小説風な表題作を含め、「ハムレット」のパロディ作品など全5篇がおりなす短篇集。



『Q&Aでよくわかる「子宮体がん」』

市川 喜仁 著/講談社(495-イチカ)

日本人女性は、子宮体がん比べて子宮頸がんにかかるケースが多くみられました。しかし、近年様々なライフスタイルの変化から、子宮体がんが増えています。子宮体がんとはどんな病気か、その原因や治療法などをQ&A形式でわかりやすく解説します。

〜「朗読会 ことのはの時間」開催のお知らせ〜

大人のための朗読会で、ゆったりとした時間を過ごしてみませんか?

**日時** 平成31年3月9日(土)午後2時30分~3時15分

**場所** コラッセふくしま3階 302会議室

**参加費は無料、申込不要です。**

**プログラム**

- ・「切なくそして幸せな、タピオカの夢」(吉本ばなな 著)
- ・「ギルガメシュ王ものがたり」(ルドミラ・ゼーマン 文・絵/松野正子 訳)
- ・「花ゲリラの夜」(村山早紀 著『春の旅人』より)

ライブラリアンの

# 展示★名作案内



## 新書

気軽に読めるものから、  
専門的なものまで。



**『ゾウの時間ネズミの時間』**  
本川 達雄 著／中央公論新社  
(S481-モトカ)  
生物はそれぞれの体の大きさによって、寿命が異なり、時間の流れる速さが違う。その他にも生物の「サイズ」は生き方に大きな影響を与えていた。「サイズ」の視点から、生物、そしてヒトを考察する生物学の入門書。



**『アイドルになりたい！』**  
中森 明夫 著／筑摩書房  
(S767-ナカモ)  
きらびやかな衣装をまとい、歌って踊るアイドル。アイドルとはいったい何なのか、魅力の正体や歴史、仕事の中身を、アイドル評論家が手ほどきします。  
アイドルを目指す人、アイドルのことをもっと知りたい人は必読です。



**『警視庁捜査一課長の「人を見抜く」極意』**  
久保 正行 著／光文社(317-クボマ)  
警視庁捜査第一課長を務めた著者。一課長の仕事から犯罪捜査に大切な心得などを紹介。どのような人物が罪を犯し、犯罪を起こした後、どのような行動にでるのか？ 嘘をつく犯罪者と対峙してきた、自らの経験を踏まえて語ります。



**『家飲みを極める』**  
土屋 敦 著／NHK出版  
(596-ツチャ)  
家飲みを楽しむために、重要なおつまみ。本書は、枝豆の塩ゆでや、だし巻き玉子など家庭で作れるおつまみを、よりお酒に合い、美味しくするための研究を綴った一冊です。レシピ付きなので、すぐ実践できます。



**『文庫解説ワンダーランド』**  
斎藤 美奈子 著／岩波書店  
(S019-サイト)  
名作とベストセラーの宝庫である文庫本。巻末にある「解説」は単なるオマケではなかった！そこには読者を共感と混乱にいざなうワンダーランドがある。「解説の女王」を自負する著者によって明かされる、魅力あふれる解説の解説本。



# 書くひとの館

133号室

佐藤 正午  
(さとう しょうご)

1955年長崎県佐世保市生まれ。北海道大学国文科中退。  
野呂邦暢の影響を受けて大学4年ころから小説を書き始める。  
1983年『永遠の1/2』で第7回すばる文学賞を受賞。2015年『鳩の撃退法』で第6回山田風太郎受賞。



月の満ち欠け  
岩波書店(F-サトウ)

石油企業に勤めるサラリーマン、小山内堅は妻と娘の三人家族で平穏な日々を送っていた。しかし、ある日突然異変が起こる。7歳の娘が高熱で一週間寝込み、回復後、急に大人びた態度をとるようになったのだ。その後も家出を繰り返すようになり…。  
前世での恋人に会うために何度も生まれ変わる、一人の女性を巡る物語。第157回直木賞受賞。

## ～その他の作品～

『身の上話』2009年  
『ダンスホール』2011年  
『小説家の四季』2016年

## ～隠し部屋～

家中に数冊の国語辞典を常備している。眠る前にふと思いついた言葉や、夢の中に出てきた曖昧な言葉を調べるため、枕元にも置いている。

## クイズ解かっせ

初めて新書を発刊したのはどの出版社でしょうか？

- A：筑摩書房
- B：日本放送出版協会
- C：岩波書店
- D：中央公論新社



答えは最後のページ